

ファクス強制メモリー受信
(必要なものだけを選択して印刷)

受信原稿を画面で確認する（受信プレビュー印字）

受信したファクスを画面に表示して確認してから、プリントするのが削除するのを選択できます。不要なファクスをプリントしないので、用紙の節約になります。

補足

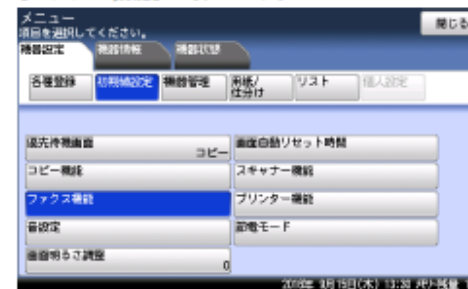
- この機能では、受信したファクスが250件を超えると、受信ができなくなります。確認した原稿は削除またはプリントして、メモリー内の受信ファクスが250件を超えないように注意してください。
- この機能は、オプションの Information server が装着されている場合は使用できません。

□ MFX-8230/MFX-8200 の場合

受信プレビュー印字を設定する

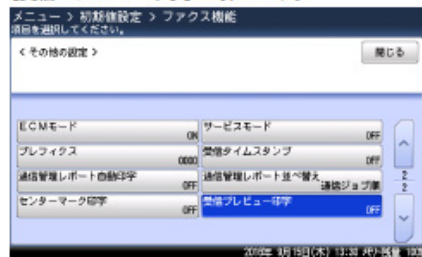
受信プレビューの設定と原稿の保存期間が設定できます。保存期間は1～31日、または0日（無期限）が設定できます。保存した日は保存期間には含まれません。たとえば、期間を1日に設定すると、データを保存した日の次の日までデータが保存されます。設定した保存期間を過ぎると、原稿がプリントされ、データが自動的に削除されます。消去された場合は、画面に「保存期間を経過した受信原稿を印字しました。」と表示されます。

- 1 〈メニュー〉を押します。
- 2 [機器設定] タブ、[初期値設定] の順に押します。
- 3 [ファクス機能] を押します。



- 4 [その他の設定] を押します。

5 【受信プレビュー印字】を押します。



6 [ON] を選択して、[確定] を押します。

[OFF] を選択すると、設定が OFF になります。

7 受信原稿の保存期間を設定し、[確定] を押します。



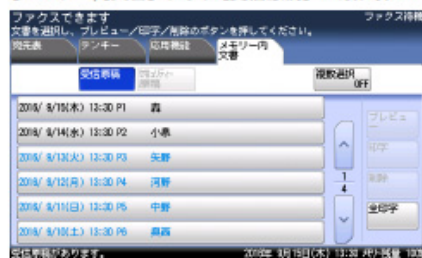
[+], [-], またはテンキーが使用できます。

受信したファクスを画面で確認する

ファクスを受信しているときは、機器状態ランプが緑色に点灯し、画面上に「受信原稿があります。」と表示されます。

1 ファクスモードにします。

2 [メモリー内文書] タブ、[受信原稿] の順に押します。

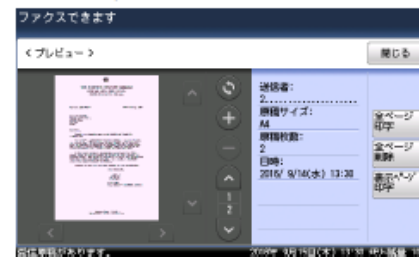


- ・プレビューしていない受信ファクスは、青い文字で表示されます。
- ・プレビュー済みの受信ファクスは、黒い文字で表示されます。

3 確認したい受信原稿を選択して、[プレビュー] を押します。

- ・受信内容を確認せずにすべての受信ファクスをプリントする場合は、[全印字]、[はい] と押します。
- ・受信内容を確認せずに特定の受信ファクスをプリントする場合は、プリントする受信ファクスを選択して、[印字]、[はい] と押します。先に [複数選択] を押して「ON」にすると、複数の受信ファクスが選択できます。
- ・受信内容を確認せずに特定の受信ファクスを削除する場合は、プリントする受信ファクスを選択して、[削除]、[はい] と押します。先に [複数選択] を押して「ON」にすると、複数の受信ファクスが選択できます。

4 受信原稿を確認します。



- ・送信者の情報、受信原稿サイズ、受信原稿枚数、受信日時が表示されます。
- ・[閉じる] を押すと、手順 2 の画面に戻ります。
- ・[戻る]、[進む] を押すと、ページを送ったり戻したりできます。
- ・[拡大]、[縮小] を押すと、表示されているイメージを拡大したり縮小したりできます。
- ・[拡大]、[縮小]、[移動] を押すとイメージを拡大し画面に収まっていないときに、表示範囲を移動できます。
- ・[回転] を押すと、表示されているイメージを 90 度ずつ回転できます。

5 必要に応じて、[全ページ印字]、[全ページ削除]、または [表示ページ印字] を押します。

6 [はい] を押します。

- ・[いいえ] を押すと、手順 5 に戻ります。
- ・[全ページ印字] または [全ページ削除] を押した場合は、受信原稿がメモリーから消去されます。
- ・これで手順は終了です。ほかの受信ファクスを確認するときは、手順 2 から繰り返します。